目次

第一部　創設のころ

わが国における核融合研究実験の発端からプラズマ研究所の創立まで　岡田　実……1
学術会議をめぐって　木原太郎……4
創設のころ　川崎栄一……5
ホスト・名古屋大学　山本賢三……8
朝日奨学金　早川幸男……11
創立のころ　吉田三代治……17
懇談会からはじめて　寺島由之介……20
文献センター　川上一郎……24
理論専門委員長になった頃　佐藤正知……28
プラズマ研建物　宮原　昭……32
第一期工事のころの思い出　池上英雄……35
測定器の整備　矢島信男……37
創設のころ　日比五郎……42
経理のあれこれ　平田亨子……45
あの頃のこと　藤若明子（旧姓　坂田）……50
文献センター仕事はじめ　永沢公子（旧姓　水野）……52
フェミニスト所長　寺島由之介……54
OKITAC　池上英雄……55
最初の共同宿舎　長尾重夫……59

第二部　研究の変遷

QP（原点的プラズマ）　高山一男……62
静かなプラズマ　田中茂利……64
プラズマの負吸収現象の周辺　池上英雄……69
レゾナンス・プローブの顛末　内田岱二郎……73
BSG　宇尾光治……75
ヘリオトロンCの建設

TPD由来　大塚正元……78
TPD－Ⅱ　佐藤照幸……82
TPM由来記　池上英雄……86
イオンサイクロトロン共鳴加熱の実験　松浦清剛……89
セシウムプラズマ　板谷良平……91
エコーの周辺　池地弘行……100
共同研究に参加して　佐藤徳芳……102
TPCの共同研究　高橋信夫……106
専門委員長失格　田中正俊……109
トーラス計画のいきさつ　寺島由之介……113
最初のトーラス建設　宮本健郎……118
共同研究というもの　松浦清剛……121
混沌における共同研究　相原秀行……123
所外から見たプラズマ研（所外からの要望）　久保照……130
専門委員会のやとう委員　渡辺健二……133
建設・改造・保守・実験の十年　黒田勉……135
真空ポンプ顛末記　堀越源一……138
BSGⅡ――二度と過ちを繰返さないために――　藤田順治……141
縁の下の声　藤若節也……143
期待したこと、がっかりしたこと、思いがけぬこと　毛利明博……146
プリンストンとの比較　平野恵一……149
プラズマ研究所の印象　河辺隆也……150
プラズマ研究所逗留の印象　ドーソン……153
プラズマ研滞在印象記　ランピス……156
昭和四十一、四十二年のこと　ルール……161
外国人の見たプラズマ研究所　タウシック……165
客員教授として　レサー……168
レーザープラズマの客員教授として　吉永弘……172
理論の昨今　山中千代衛……173
院生の頃　川村孝弐……175
大学院生との勉強　生田一成……179
　水野幸雄……181

プラズマ夏の学校の十年　市川芳彦……185

第三部　運営にとりくんで

運営委員として　八田吉典……189
プラズマ研に人材を供給して　宮本梧楼……190
運営委員として　森茂……194
「核融合将来計画第二次案」当時の想い出　関口忠……196
共通電源始末記　伊藤博……204
座談会「運営委員会をめぐって」
座談会「共同研究」
座談会「再編成と助手会」
……
所長業十年　伏見康治……225
年表
あとがき